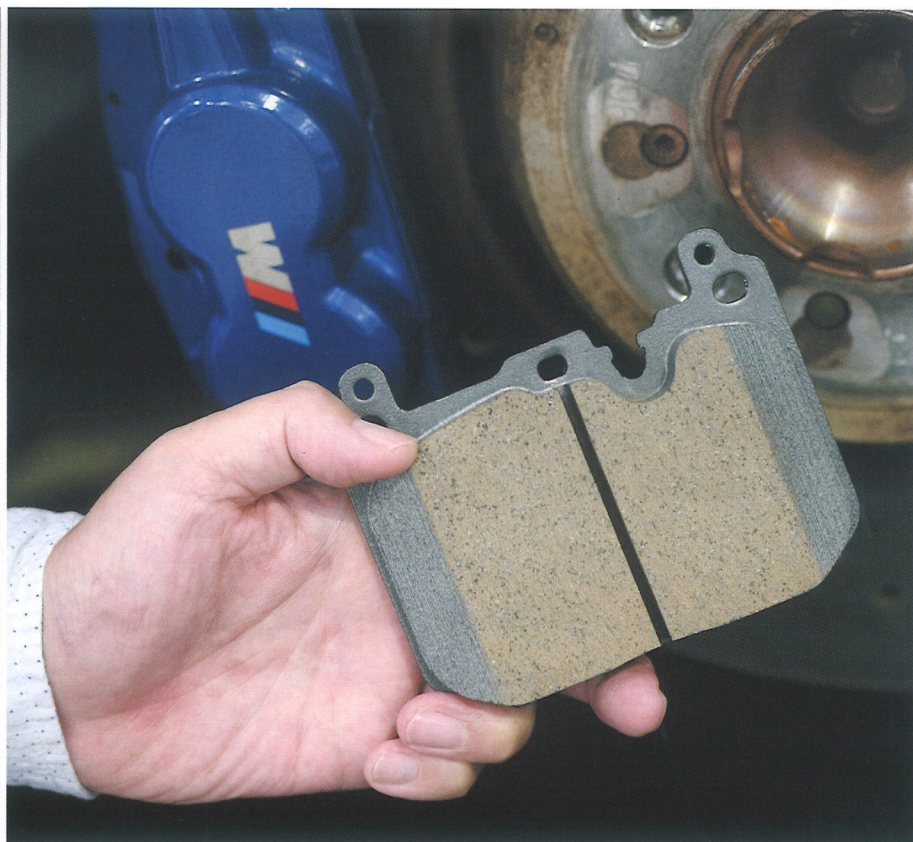
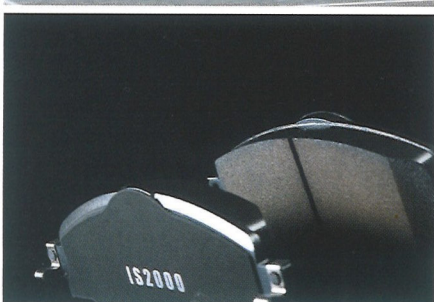




パッドの摩材はさまざまな成分を混合し焼き固めることで成型されている。その成分の配合バランスで絶対的な制動力や効き味、耐久性、耐熱性などに違いが出る。大事なのはそれらの特性がクルマの使い方にマッチしているかどうかということ。

ドライビングのイメージや 目的を追求して開発された 妥協無しの特性

BMW ×
iSWEEP
Brake Tuning



イシカワエンジニアリング
代表
石川 隆氏

では、なぜこうしたパッドが実現できたのか。そのカギは摩擦力を生むパッドの摩材（摩擦材）にある。ローターを削りやすい金属成分を排除し、さまざまな代替素材を組み合わせることで、前述の特性を持つパッドの開発に成功したというわけだ。

iSWEEPブランドはこれまでも、フォルクスワーゲンやBMWミニ用のチューニングアイテムを提供し、多くのユーザーから高評価を得てきた。そのノウハウを活かしてBMW専用にチューニングされた摩材を採用し、効き味はもちろん、ブレーキペダルのタッチにも剛性感をもたせることに成功している。

とはいえ、ブレーキパッド選びで重要なのは、オーナーのクルマの使用用途にマッチした製品を選ぶこと。ストリートやワインディング走行程度なら「iS1500」で十分だが、ハイグリップタイヤを履いてスポーツ走行を楽しみたいなら、さらにハイグレードな摩材を用いたパッドにアップグレードしたほうが良いだろう。

パッド選びは、走行スタイルやクルマの使い方を見つめ直すきっかけにもなるのだ。